学士院新会員 吉野氏ら10人

日本学士院は14日、リチウムイオン電池の開発で2019年にノーベル化学賞を受賞した、電気化学の吉野彰旭化成名誉フェロー(72)ら10人を新会員に選んだ。

ほかに英文学・西洋古典学の高田康成東京大名誉教授(70)、日本語学の金水敏大阪大教授(64)、民事訴訟法の伊藤真東大名誉教授(75)、生物物理学の柳田敏雄大阪大栄誉教授(74)、天文学の家正則国立天文台名誉教授(71)、情報学の金出武雄米カーネギーメロン大ワイタカー記念全学教授(75)、植物栄養学の西沢直子石川県立大学長(75)、薬化学の大塚栄子北海道大名誉教授(84)、生理学の宮下保司東大名誉教授(71)。学士院の会員は特別職の国家公務員(非常勤)で任期は終身。会員は139人となった。

日本学士院の新会員と業績は次の通り。

高田康成・東大名誉教授。70歳。「西洋学」の基礎固めに尽力。東京都新宿区出身、埼玉県嵐山町在住。

金水敏・大阪大教授。64歳。日本語における存在表現の歴史的変化の解明。大阪市天王寺区出身、兵庫県西宮市在住。

伊藤真・東大名誉教授。75歳。民事訴訟法の判決手続き、倒産手続きの両分野で顕著な業績。長野県上田市出身、東京都小金井市在住。

柳田敏雄・大阪大栄誉教授。74歳。たんぱく質の動きを1分子レベルで観察することに成功。兵庫県丹波市出身、大阪府豊中市在住。

家正則・国立天文台名誉教授。71歳。米ハワイ州のすばる望遠鏡の性能を向上。札幌市中央区出身、東京都杉並区在住。

金出武雄・米カーネギーメロン大ワイタカー記念全学教授。75歳。コンピュータービジョンと知能ロボット工学の先駆的研究。兵庫県丹波市出身、兵庫県丹波篠山市在住。

吉野彰・旭化成名誉フェロー。72歳。安全性の高いリチウムイオン電池の開発。大阪府吹田市出身、神奈川県藤沢市在住。

西沢直子・石川県立大学長。75歳。高等植物の分子レベルでの栄養学研究を先導。東京都千代田区出身、金沢市在住。

大塚栄子・北海道大名誉教授。84歳。がん遺伝子の全合成を達成し、発がん機構を研究。札幌市中央区出身、在住。

宮下保司・東大名誉教授。71歳。ヒトで探求されてきた高次精神機能を生理学的実験で解明。東京都千代田区出身、東京都板橋区在住。